

広報

みんなで作る、未来へつなぐ。
あふれる笑顔、びらとり。

びらとり

2019

7.8

No.686



幌尻まつり (天まで頂け！！幌尻岳) 7月28日

★ニシパランチ★

7月16日に平取中学校と弥生保育所で、町主催による平取町食育推進計画の取組みとして、ニシパランチの試食会が行われました。平取高校生がフードデザイン授業の一環として二手に分かれ、地場産業のことにについて発表しました。このランチはトマトクラブに所属していた卒業生が考案したメニューで平取産の食材がふんだんに使われ、中学生と園児、その他関係者で美味しくいただきました。



平取中学校担当メンバー



平取中学校メニュー
・トマトのあんかけ丼
・かきたま汁
・春雨サラダ



みんな食べ盛りで夢中で食べます。



弥生保育所担当メンバー



弥生保育所メニュー
・トマトのあんかけ丼
・わかめと豆腐のみそ汁
・春雨サラダ
・メロン



おべんとうのうたを歌いながらいただきます♪

～トマトクラブにインタビュー～



大石 光紗さん

平取高校3年生。トマトクラブ所属。(現在13名所属)

○得意な料理、好評な料理はありますか？

得意料理はトマトハヤシライスです。他には学校祭で提供したクッキーが好評でした。

○どのような発想でメニューが生まれますか？

ただ自分が食べたいと思った料理に平取産の物を入れてみたり、どこかの店で料理を食べて、これにトマトを入れたら合うのではないかなど、すでにあるレシピを参考にすることが多いです。

○メニューを考えるうえでどのように食材を選びますか？

食材の味を生かすための相性と、出来た時の見た目の良さを考えています。

○将来的にこの活動をどのようにしていきたいですか？

町内の方はもちろん町外の方にも平取町はこんなに美味しい食材があると伝えたいです。私が卒業して引退した後も、今回のような活動を続けてほしい、町全体でPRしてほしいと思います。

大石光紗さんからメッセージ

トマトクラブとして、平取町の食べ物を知ってほしい。そして食べてほしいです。平取町でとれる物はトマトだけではなく、ほうれん草やかぼちゃ、米など他にもたくさんあります。地産地消をすることで今回話した食料自給率を上げることにもつながります。

ぜひ、みなさんにも平取町の食材を使った料理を作ってたくさん食べてもらいたいと思います。

令和元年度 町民税1% まちづくり事業



「町民税1%まちづくり事業」は、住民が主体となって実施する地域に根ざしたまちづくり活動に対し、町民税の1%に相当する額を補助する事業です。毎年さまざまなアイデアを凝らした事業応募があり、町民で構成する「町民税1%まちづくり会議」により審議されます。

この会議にて審議された後、1%まちづくり会議会長より町長へ答申され、事業が採択されます。

令和元年度は5事業が採択されました。ここで助成額と合わせて事業の概要を紹介します。

1. 『オプシヌプリの伝説』を日本に世界にPR!

夏至に二風谷沿岸の山の穴に陽が沈む「オプシヌプリ」の写真や動画、伝説をインターネット等でPRすることで、多くの方々へ平取町の魅力を発信します。また、観光客誘引を目的としてスタジオジブリの宮崎駿監督に短編アニメーションを制作していただけるよう平取町のPRとアプローチを行います。

- ・団体名 びらとりあん かんとりー Project かえーる CLUB
- ・事業日程 6月～令和2年3月
- ・助成額 30万円



2. 「きみかげ草琴コンサート開催」および「伝統楽器・琴を広める活動」

町文化祭への参加、町内老人施設等への訪問、クリスマス琴コンサートを開催するとともに、希望者を対象に教本の見方や楽器の扱い方に関する体験レッスンを月2回程度開催します。

- ・団体名 琴アンサンブルきみかげ草
- ・事業日程 8月1日～令和2年3月31日
- ・助成額 4万円



3. 幌尻山荘排泄物利用者運搬事業

幌尻山荘を利用する登山者により、山荘トイレの便槽に溜まった排泄物を担ぎ下ろす仕組みの構築およびモニタリングを行います。

- ・団体名 平取町山岳会
- ・事業日程 7月1日～9月30日
- ・助成額 30万円

4. ファミリーサポート推進事業

ファミリーサポートとは、託児や送迎など、公的機関のみではカバーしきれない隙間の部分を、有資格者や講習を受けた者により補うサービスです。本事業は、平取町がファミリーサポートを実施していくための事前準備、制度の構築、研修制度の設定、周知活動、募集活動を行います。

- ・団体名 平取町ファミリーサポート準備委員会
- ・事業日程 9月～令和2年3月31日
- ・助成額 25万3千円

5. 伝説と記憶 近藤重蔵と平取展

義経神社の御神像特別拝観に合わせて、御神像を寄進した近藤重蔵について企画展を行い、町に訪れる人々に平取町の歴史・魅力について知ってもらおう。

- ・団体名 びらとり伝説と記憶 実行委員会
- ・事業日程 7月20日～9月1日
- ・助成額 22万2千円



平取高校学校祭 (7/6)

平取高校で学校祭が開催されました。書道パフォーマンスから始まり、有志発表によるダンス、各学年もパフォーマンスを披露し最後は全員の記念撮影を行いました。また、模擬店では飲み物などが販売され、生徒、来場者も楽しい一日となりました。



貫気別ファミリーフェスティバル (6/30)

第32回貫気別ファミリーフェスティバルが開催され、ウォークラリーの後に、人気の「流しソーメン」を多くの方々が楽しそうに、美味しく食べました。ビンゴ大会では、豪華賞品の前で何が当たるかワクワクした笑顔でいっぱいでした。



日高西部消防技能訓練大会 (7/7)

日高西部消防組合消防庁舎 訓練場（日高町富川北7丁目）で北海道消防協会日高地方支部主催による令和元年度日高西部消防技能訓練大会が行われました。この訓練大会は、消防技術の向上と士気の高揚を図ることを目的としており、平取・日高消防団員198名が参加し、小隊訓練や消防ポンプ車操作法が実施されました。来賓、一般見学者約80名が見守る中、日頃の訓練成果が発揮された、きびきびとした動作に大きな拍手が送られました。



北海道中学校体育大会出場選手激励会 (7/16)

7月30日から8月2日にかけて開催された中体連全道大会に4種目（柔道、卓球、剣道、バドミントン）21人の選手が出場しました。中央公民館で激励会が行われ、選手を代表して平取中学校3年生 森島隼佑くんが挨拶し、大会での活躍を誓いました。



家畜共進会 (6/12)

第42回平取町家畜共進会が平取家畜市場で行われました。出品頭数は肉用牛が73頭、乳用牛11頭で、それぞれの部門で次の2頭が最優秀賞に輝きました。
肉用牛の部：みくに（出品者・貫気別 佐藤 修さん）
乳用牛の部：ハッピーライブアートニーサツシー（出品者・芽生 長谷川 慶二さん）



香田農園トマト体験実習 (6/17)

香田農園（紫雲古津）によるトマト体験実習が行われ、平取高校の生徒が代表の香田文雄さんから、「1年で約500～800万トンの食べ物が日本で破棄されるフードロスの問題について、大人になったらもう一度考えてほしい」と話がありました。高校生たちはこの後、トマト栽培を体験し、より食べ物に対する意識を高めました。



令和元年春の叙勲 伝達式 (6/26)

平成31年4月29日に春の叙勲が発令され、元平取消防団団長の大坪光男さん（荷葉）が瑞宝単光章を受章しました。これは長年に渡る消防団員としての功績が称えられたものです。6月26日に伝達式が行われ、日高振興局斉藤副局長より勲章が手渡されました。心よりお祝い申し上げます。



新病院竣工式、内覧会 (6/22)

7月オープンの新病院の竣工式と内覧会が開催されました。テープカットの後、川上町長より「新病院が町民の安心・安全な生活に寄与することを期待します」という挨拶があり出席者全員で病院内の病室や設備を見て回りました。



よい食一生 ● 食育だより

保健福祉課 保険推進係 No.19

食品ロスにしない 備蓄のすすめ!!

昨年9月6日、北海道胆振東部地震が発生し、停電や断水など、ライフラインが停止する状況がありました。地震や大雨などの自然災害は、時として普段の生活を一変させてしまいます。そういう時でも、元気で活動するために、食べなければなりません。毎日の「食べる」を確保するために『少し多めの買い置き』で、備えましょう!!

【なにを備える?】

そのまま食べたり飲んだりできるもの、併せて主食やおかずになるものを備えます!

＜災害直後の緊急時に備えたストック!＞

○すぐに食べられるもの：エネルギー補給

レトルトがゆや雑炊、缶入りパン、シリアル、ビスケット、クラッカー、ゼリーなどの栄養補助食品

○飲みもの：水分の確保

飲料水、野菜ジュース、茶飲料、コーヒー飲料

○心をホッとさせるもの：こころの栄養の確保

一口ようかん、フルーツ缶、プリン缶など、自分にあったMY常備食を見つけていきましょう!

＜主食とおかずを組み合わせたストック!＞

○主食になるもの：エネルギー、炭水化物の確保

アルファ米、無洗米、レトルトご飯、カップ麺、フリーズドライお茶漬けなど...

○おかずになるもの：

タンパク質、ビタミン、ミネラル確保
魚の缶詰、野菜スープ、ソーセージ、レトルトの野菜入りおかずなど...

参考：消費者庁ホームページ「食品ロス」より

賞味期限が近いものから 順番に食べましょう!!

もしもの時に備えた食品も、無駄にしないために、時々、保管している食品を見て、普段の食事に取り入れていきましょう! 消費期限が過ぎたら捨てて買い替えればよいはダメ!! 『食品ロスにつながります!』

普段の食事でも3つのグループがそろえば、栄養バランスのよい食になります。備えた食品もに普段の食事を使い、おいしく食べましょう!

【①②エネルギー源となる食品】

①穀類
ご飯、パン
めん類

+

②魚介類
肉類、大豆、
大豆製品、
卵類、乳類

+

③野菜類【食物繊維・ビタミンや
ミネラルを多く含む食品】

買い足しながら、『食べる』方法にすると、賞味期限が長い特殊な食品だけではなく、普段食べている食品（賞味期限が6ヵ月以内のもの）でも無駄なく利用できます。

【食べたらずいす】

食べたらずいすして、補充しましょう! 実際に食べてみて、おいしかったものを、買い足していくのもよい方法です。

食べた分だけ補充することで、いつも一定量の備えが出来ます。普段から食べられている食品だと、緊急時・災害時にも安心して食べられます!



早寝・早起き・朝ごはんは、元気の基本!

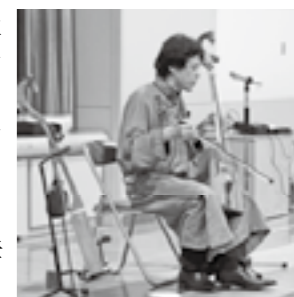
人権教室 (7/19)

平取小学校4年生の教室で人権教室が開催されました。人権擁護委員協議会の皆さんによる指人形を用いた「人権クイズ」がありました。人は自由で、平等で、一人ひとりを大切にすることや、かたよった見方をしないことの大切さを学びました。



社会を明るくする推進事業 (7/16)

二風谷小学校で社会を明るくする運動推進委員会主催による、薬物乱用に関するDVD上映会、馬頭琴と喉歌（ホーミー）奏者 嵯峨治彦（さがはるひこ）さんの演奏会が開かれました。嵯峨さんは「この町は小さいときからアイヌ文化との関わりがあり、素晴らしい。文化をこれからも大切にしてほしい」と話していました。



幌尻まつり (7/28)

第32回幌尻まつりが開催され、うまいもの市、ダンス、トマトを積み上げた高さを競う「天まで頂け!! 幌尻岳」、餅まき大会などが行われました。メロン、和牛カレー、トマトどら焼き、カムイ義経（日本酒）など、平取の豪華な特産物が渡され、暑い中でしたが、盛り上がり、楽しい一日となりました。



モンキーリバーランド夏まつり (7/21)

今年で33回目となるモンキーリバーランド夏まつりが、ふれあいセンターびらとりの敷地内で行われました。



射的や輪投げ、ボールプールなど様々なアトラクションや、やまべのつかみ取りも行われました。

日胆畜産共進会 (7/26)

ホクレン農業協同組合連合会主催による、2019日胆畜産共進会が勇払郡安平町の北海道ホルスタイン共進会場で行われました。平取は未經産の部で最高位賞、群の部で最優秀出品群に輝きました。



また、びらとり農協からは、この4頭を含む8頭が9月8日音更町の十勝農業協同組合連合会家畜共進会場で開催される北海道総合家畜共進会に出品される予定です。

未經産の部：みつてるはな
群の部：かめみ（出品者・去場 楠木 一史さん）
みくに（出品者・貫気別 佐藤 修さん）
きよさくら（出品者・岩知志 大谷 政義さん）

「イチゴの収穫&ジャムづくり体験」～キッズチャレンジ THE あぐり～

6月30日(日)に、子どもに昔ながらの農作業を体験させ、食物が生産されてから食卓に上がるまでの過程と、そのために必要な作業や、かかる労力を実感してもらい、「食べる」ことの大切さ、「食べ物」を大事にする心を学んでもらうことを目的とした「キッズチャレンジ THE あぐり」が17名の参加により開催されました。

第1回の田植え体験に続き、今回は平賀のイチゴ農家さんのご厚意により、イチゴハウスでの収穫体験と収穫したイチゴを使ったジャムづくりでした。

ハウスの中に1m程度の高さに設置されたプランターに、大きささまざまなイチゴがたわわに実っており、子どもたちは目の前になっているイチゴを次々と口に入れ、「甘くておいしい!」と収穫体験を満喫していました。



収穫後は、中央公民館へ移動し、ジャムづくりに挑戦しました。4班に分かれ、協力しながらイチゴを計量し、ヘタを取り、レンジで温めて水分を出してから、砂糖と混ぜて15分程度煮詰めました。混ぜる役割を交代しながら、JAびらとり青年部と一緒にクレープづくりも行いました。ジャムとクレープが完成すると、パン、クレープ、ヨーグルトにできたてのジャムをつけて試食しました。自分たちの作ったジャムに満足していたようで、多くの子どもが



おかわりをして、おいしそうに食事を楽しんでいました。

試食後にはイチゴ農家さんから参加者へイチゴのプレゼントがあり、みんなでお礼をして第2回を終えました。

今後の事業予定は次のとおりとなっています。追加申込みも受け付けていますので、次回以降の参加を希望される方は、教育委員会に問い合わせください。



- 実施予定日
10月12日(土) 稲刈り、はさかけ
11月9日(土) 精米
- 開催場所
平目久人氏所有の田んぼ(紫雲古津)

●問合先 教育委員会生涯学習課社会教育係 (TEL:2-2619)

様々なスポーツの楽しさを ～スポーツ少年団研修事業～

7月20日(土)、町内のスポーツ少年団に所属する団員と指導者を対象にスポーツ少年団研修として、「北海道日本ハムファイターズ VS 千葉ロッテマリーンズ」戦を札幌ドームで観戦しました。それぞれの少年団から団員・指導員総勢34名が集まり、野球観戦を楽しんでいました。

野球スポーツ少年団員は、プロのプレーを間近で見ることでたくさんの技術を学ぶことができました。また、他のスポーツ少年団員は普段自分たちが練習している種目とは別の競技を観戦することで、新たな刺激を受けることができました。試合は4-0で北海道日本ハムファイターズが勝利し、大いに盛り上がりました。スポーツの楽しさを十分に満喫した1日になりました。



「生ききる患者さんを支える緩和ケア」～第1回成人文化講座～

6月9日(日)、今年度第1回目となる成人文化講座を中央公民館で開催しました。今回は「生ききる患者さんを支える緩和ケア」と題して、国立病院機構北海道がんセンター緩和ケア内科医師松山哲晃氏の講演を実施しました。「がん患者が抱える肉体的、精神的



な苦しみをどのように緩和し、人生の最後まで生を全うできるか」をテーマにがん罹患した方の周りのサポートについて参加者が当事者意識を持って考えるものでした。人が亡くなる原因にがんが一番多く、2人に1人はがん罹患するという事実を知り、参加者は決して他人ごとではない状況にうなずきながら熱心に聴講していました。



「ツリークライミング体験」～第1回チャレンジ教室～

体験の風をおこそう事業の一環として、「第1回チャレンジ教室」を6月29日(土)に二風谷ファミリーランドで開催しました。この事業は、自然の中での遊びなど、子どもの頃に様々な体験活動することにより、大人になった時の意欲やコミュニケーション力を向上させ、多様に変化する社会を生き抜く力の育成を図ることを目的としています。

1回目の今回は、専用のロープを利用して木に登り、自然との一体感を味わう「ツリークライミング」を体験しました。小学1年生から5年



生までの参加者は、講師からの注意事項を頭に入れて挑戦。すぐにコツを掴んだようで、みるみるうちに高いところまで登っていきました。なかには8mほどの高さまで登り、「景色が良い」と歓声をあげていました。



今後の事業予定は、9月28日(土)に第2回「ジップライン、スラックライン」を実施します。まちだよりで参加者を募集しますので、ぜひご参加ください!

町内 5 つの小学校の運動会

6月9日(日)の二風谷小学校を皮切りに、6月15日(土)に紫雲古津小学校、6月16日(日)には平取小学校、振内小学校、貫気別小学校で運動会が開催されました。降雨の心配がありましたが、全ての小学校が順延することなく地域ぐるみの特色ある運動会を実施し、子どもたちの躍動する姿に大きな声援がおくられていました。

全力！仲間と力を合わせて！



平取小学校



平取小学校



平取小学校

一人一人が練習の成果を発揮して力を合わせた今年の運動会は、スローガンとなった「全力！仲間と力を合わせて！」のとおり、その目標が十分に達成されたと胸を張って言える伝説の大会となりました。



平取小学校



紫雲古津小学校

**協力して一輪車
発表に挑戦！**



紫雲古津小学校

今年度は紅白それぞれがキャプテンを中心にとりまともりました。力の差もほとんどなく、最後は白組が勝ちましたが、最後の全員リレーで勝った方が優勝というドキドキした展開になりました。



紫雲古津小学校



紫雲古津小学校

迫力あるヨサコイソーラン！



貫気別小学校



二風谷小学校

「ヨサコイソーラン」1年生から6年生までダイナミックに踊りました。

貫気別小学校

校長先生の気合いに子どもたちが全身で応えています。緊張していた子もいましたが、大きな声を出すことでリラックスして、開会式に臨むことができました。



ぶつかり合う気合と気合！



二風谷小学校

最後となる組体操！



振内小学校



本番は、1人技から最後のタワー・やぐらまで子どもたちの顔が引き締まり「絶対成功させる」という思いが感じられるものとなりました。



振内小学校

◆夏休みも残り1週間あまり、生活を見直し、2学期へ！

夏休みも残すところ1週間あまりとなりました。規則正しい生活で充実した毎日を過ごしていますか？学習課題などは順調にやっていますか？子どもたちが目を輝かせて2学期を迎えられるように、保護者としてご家庭での子どもの様子を振り返り、体調の管理と生活習慣を見直すため、次の3点を確認しましょう。

- ①「自ら取り組む規則正しい生活」
- ②「人や自然・地域と関わる活動」
- ③「安全第一」

お子さまは行き先を告げていますか？保護者の皆さまは行き先を確認していますか？お互いに、ご家庭で「挨拶」や「会話」を交わっていますか？一日の生活を振り返ったコミュニケーションはとれていますか？

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00
土・日曜日 9:30～17:00

○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

【小説・エッセイ】

『希望の糸』／東野圭吾
『平場の月』／朝倉かすみ
『あとは切手を、一枚貼るだけ』／小川洋子
『ライフ』／小野寺史宜
『サリエルの命題』／楡周平
『暁天の星』／葉室麟
『ハッピーアワーは終わらない』／東川篤哉
『旅は道づれ きりきり舞い』／諸田玲子
『じじばばのるつぽ』／群ようこ
『続 ペコロスの母に会いに行く』／岡野雄一
【児童書】
『プラスチック惑星・地球』／藤原幸一
『おさわがせいきもの事典』／加藤英明
『わたしが障害者じゃなくなる日』／海老原宏美

【社会・医学・その他】

『安楽死を遂げた日本人』／宮下洋一
『1時間でわかるアイヌの文化と歴史』／瀬川拓郎
『決定版北海道道の駅ガイド2019-20』／紺谷充彦
『グレイヘアと生きる』／近藤サト
『夏めし100』／高橋雅子
『まんがで読むはじめての猫のターミナルケア・看取り』／猫びより編集部
『クラフトバンドで編むほめられバッグ・かご・こもの』／松田裕美
【絵本】
『へんしんバス』／あきやまただし
『そらまめくんこんにちは』／なかやみわ
『あついあつい』／垂石真子
『転校生はかがくぶっしつかびんしょう』／武濤洋・作 吉野あすも・絵

※ 図書ワゴン運行予定 ※

9月5日(木)

【振内地区】10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】14:00～16:00 貫気別生活館

■ 貸出期間は次回の巡回日までになります。

■ 毎月第一木曜日に運行します。



図書館カレンダー

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

● は休館日です

■ 新着DVD紹介 ■

【映画】

「家族はつらいよ」／山田洋二監督
「蝸ノ記」／葉室麟原作
「終わった人」／館ひろし主演
「プーと大人になった僕」
「グレイテスト・ショーマン」
「ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅」
【アニメーション】
「君の名は。」／新海誠監督
「忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロントNEXT 太陽系の段・月の段」
「妖怪ウォッチ 空飛ぶクジラとダブル世界の冒険だニャン！」
「ポトス～3びきのいたずらねこ」

【問合先】 平取町立図書館

TEL 01457-4-6666

FAX 01457-4-6871

メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

すこやかだより

問 保健福祉課 ☎ 4-6114

介護保険制度の概要について

「介護保険」は、高齢化に伴い介護が必要になった方が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために社会全体で支え合う仕組みとなっており、「介護保険法」によって40歳以上の全ての方が加入し、その全員から納めていただく保険料と国・道・町が負担する公費を財源として運営されています。制度の概要について、次のとおりお知らせします。

区分	第1号被保険者	第2号被保険者	備考
年齢	65歳以上	40歳～64歳	満年齢の月から該当
保険証	全員に交付	要介護の認定を受けた方に交付	町から送付します。
保険料	年金からの天引きを基本とし、口座振替や納付書での納入の場合もあります。(保険料は年57,600円を基準に、所得等により9段階に分かれます)	自営業や年金受給者は国保税と合算、給与所得者は健康保険・共済組合掛金とともに徴収されます。	滞納すると、サービス利用料の自己負担額が引き上げられるなどの不利益が発生します。
介護サービスを受けられる方	・要介護1～5 ・要支援1～2 の認定を受けた方	「末期がん」や「関節リウマチ」など16種類の特定期病により要介護認定を受けた方	町の認定調査員が自宅を訪問して心身状態を聞き取り調査し、認定審査会が介護度を判定します。
サービスの種類	・支援サービス(ケアプラン作成・家族からの相談対応) ・居宅サービス(ホームヘルプサービス・デイサービス・ショートステイ・福祉用具貸与・住宅改修等) ・施設サービス(特養老人ホーム・認知症グループホーム) ・介護予防事業サービス		詳細は、ふれあいセンターびらとりの「地域包括支援センター」(電話2-3700)にご相談ください。
利用者の自己負担	・サービス利用料の1～3割(所得に応じて異なります) ・要介護度ごとに保険給付の上限(支給限度)があります。		支給限度額を超えた分は、自己負担となります。
制度全体の財源負担率	国(2.5%)、道(12.5%)、町(12.5%) 被保険者(65歳以上23%、40歳～64歳27%)		国・道・町の合計=50% 被保険者の合計=50%

今月のワンショット

第18回ミニ動物園(小林組)7/2



役場関係
電話番号

- 平取町役場 ☎ 2-2221
- 総務課(代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- 産業課 ☎ 2-2223
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341

- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 観光工商課 ☎ 3-7703

- ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111

- 保健福祉課
保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 町民課 ☎ 4-6113
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター
「ほほえみ」 ☎ 2-3700
- 図書館 ☎ 4-6666

- 平取町教育委員会
- 中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892

- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
- 役場振内支所 ☎ 3-3211

- 役場真気別支所 ☎ 5-5204

- 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201

- 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267

- 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024

- 平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ QR コード

まちの人口と世帯数

(前月比)

人口	5,008 人	(- 3 人)
男	2,434 人	(0 人)
女	2,574 人	(- 3 人)
世帯数	2,562 世帯	(0 世帯)

※ 6 月末現在の住民基本台帳による

すずらん短歌会詠草

「すずらん短歌会」入会者募集! 希望者は、中央公民館生涯学習課社会教育係へ	鹿狐狸も横断する道を そろりと走る夏の宵山	熊谷 厚子	うら山の小枝もゆれず無風なり うす暗くみゆ早朝の景	中原 千鶴子	雨が待てど降るかと思えば涙程 内地の豪雨気の毒に想う	相田 のぶ子	我が町の日本酒の風呂ゆからにて 十五分の至福に浸かりていたり	中沢 三二子
	あな嬉しよき人からのお福分け ジャーマンアイリス黄色なるかな	石川原 多満代						

【訂正およびお詫び】

広報びらとり 6月号No.685 掲載記事に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

訂正箇所 9 ページ ホタルの幼虫放流

訂正内容 (誤) 高齢者事業団主催

(正) びらとりホタルの会主催

